



# 令和5年度 米須小学校 学校評価 結果報告

## 教育目標

「自ら考え、正しく判断し、実践する力を持ち、いつも心身ともに健康で、明るく、たくましく、夢をもち生きる力を身につけることのできる児童の育成に努める。」

## めざす児童像

- よく考える子（知）
- 思いやりのある子（徳）
- たくましい子（体）

## 今年度の取り組みの重点 魅力ある学校づくり

児童数143名 職員数21名



### 【保護者の皆様へ】

この度は、学校評価アンケートの実施にご協力くださり、ありがとうございました。本校では、アンケートの結果を真摯に受けとめ、課題への改善に向けた取組を一步一步進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、今後も学校教育の改善・充実に向けた取組を温かく見守りくださり、子ども達一人一人の成長を励ましていただきますようお願いいたします。

※アンケート実施の趣旨は、児童、保護者、職員の意見を学校全体の今後の改善につなげるために実施しております。回答文面で個人が特定されないことがないように、十分配慮をし、文面をおだやかな表現で皆様のご意見をまとめて表記しております。

# 令和5年度 学校評価アンケート(職員、児童、保護者)比較

		内容項目 満足度 質問数 ※3者を比較し、7割以下の課題を赤で示しています。	児童 %	保護者 %	職員 %
		1:よくあてはまる 2:ややあてはまる 3:あまりあてはまらない 4:まったくあてはまらない			
		□肯定的な意見 (満足度1, 2): 8割以上 ■課題のある意見 (満足度3, 4): 7割以下 (赤)			
自己肯定感の高まり	1	【見】自分には、よいところがあるとおもいますか。 【保】ご家庭では、お子さんのよさや可能性をみつけてほめていますか。 【学】学校生活の中で、一人一人のよさや可能性を見付けるよう心がけていますか。	89	97.3	100
	2	【見】先生は、あなたのよいところをほめてくれますか。 【保】先生方は、お子さんのよいところ認めてくれていると思いますか。 【学】教師として、児童の長所や努力している姿を積極的に探し、本人やりの人に伝えるように心がけていますか。	86.1	97.3	100
	3	【見】学校に行くのは楽しいと思いますか。 【保】お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っていますか。 【学】児童にとって学校に行くのが楽しいと思えるような学級経営、学習指導を心がけていますか。	88.6	91.9	100
	4	【見】ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがありますか。 【保】ご家庭では、お子さんにものごとを最後までやり遂げる機会を与えていますか。 【学】児童一人一人に責任感を育て、達成感が得られるような取り組みを心がけていますか。	87.2	86.4	100
学び育ちの実感	5	【見】学校のきまり(規則)を守っていますか。 【保】ご家庭では、お子さまにきまり(規則)の大切さについて話していますか。 【学】学校生活において、児童に対し、学校のきまり(規則)の大切さについて教えていますか。	90.8	91.9	100
	6	【見】人が困っている時は、進んで助けていますか。 【保】ご家庭では、お子さんに助け合いの大切さについて話していますか。 【学】学校生活において、児童に対し、互いに助け合うことの大切さについて教えていますか。	87.2	100	100
	7	【見】いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。 【保】ご家庭では、お子さんにいじめは、どんな理由があってもいけないことだと話していますか。 【学】児童に対し、いじめは、どんな理由があってもいけないことだと教えていますか。	96.1	96.3	100
	8	【見】家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。 【保】お子さんは、自分で計画を立てて勉強をしていますか。 【学】家庭学習の取り組みとして、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えていますか。	75.5	64.8	100
	9	【見】授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいますか。 【保】ご家庭では、お子さんに自分で考え、自分から取り組む大切さを伝えていますか。 【学】課題について自分自身の考えを持つ時間を確保していますか。	82.6	91.9	100
	10	【見】学級の友達との間で、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりできていると思いますか。 【保】お子さんは、学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。 【学】わかる授業に努め、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりする発問や時間を工夫していますか。	84.8	83.7	100
	11	【見】勉強で努力することは大切だと思いますか。 【保】お子さんに勉強で努力することは大切だと話していますか。 【学】児童に勉強で努力することは大切だと教えていますか。	96.3	91.9	100

学び育ちの実感	1 2	【児】先生は、授業やテストで間違えたところやわからないところをわかるまで教えてくれますか。 【保】学校は、お子さんが授業やテストで間違えたところや理解していないところをわかるまで教えてくれていると思いますか。 【学】児童に授業やテストで間違えたところや理解していないところをわかるまで教えるように心がけていますか。	84	91.7	100
	1 3	【児】学級みんなで話し合ってきめたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。 【保】お子さんに、協力することの大切さについて話していますか。 【学】学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、達成感を味わえるように指導していますか。	86.1	100	100
	1 4	【児】学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法をきめていますか。 【保】お子さんに互いの意見のよさを認め合う大切さについて話していますか。 【学】お互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるように指導していますか。	89.6	100	100
組織的な関わり	1 5	【児】先生は、授業をわかりやすく工夫して教えてくれていますか。 【保】先生方は、お子さんの学力を伸ばすために指導の工夫を行っていると思いますか。 【学】習得・活用および探究の学習過程を見通した指導方法及び工夫をしていますか。	90.6	89	100
	1 6	【児】先生は、学習のきまりをしっかり守らせてくれていますか。 【保】先生方は、お子さんの学習のきまりをしっかり指導していると思いますか。 【学】児童に学習規律の維持を徹底していますか。	95.4	91.9	90.9
	1 7	【児】あなたは、学校生活を楽しくするために、いろんな活動に自分で考えて行動していますか。 【保】学校は、お子さんの主体性を育む取組を行っていると思いますか。 【学】全職員で児童の主体性を育むことの意義が共有され、その取組を行うよう心がけていますか。	90.6	94.3	100
	1 8	【児】先生は自分たちに合わせて、わからない所や困っているところを教えてくれますか。 【保】学校は、児童の実態や地域の現状を把握し、学校行事や学習の保障、PTA活動等の取り組みを行っていると思いますか。 【学】児童の姿や地域の現状に関する調査や各種データに基づき、教育課程を編成、実施、評価、改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか。	92.2	83.7	80
	1 9	【児】先生たちは、子どもたちが安心して過ごせるように協力していると思いますか。 【保】学校は、児童や学級の課題を把握し、その解決に向けて組織的に取り組んでいると思いますか。 【学】学級の状況や課題を全職員で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか。	94.1	86.1	100
	2 0	【児】先生方は、子どもたちのために授業の方法を工夫してくれていると思いますか。 【保】学校は、職員の能力向上のための取り組みを行っていると思いますか。 【学】学校は校内研修の実施計画を整備し、組織的、継続的な研修を行っていると思いますか。	93.3	91.7	100
	魅力ある学校づくり	2 1	【児】あなたは、友達から大事にされていると思いますか。 【保】お子さんは、友達から大事にされていると思いますか。 【学】支持的風土のある学級・授業づくりに努めている。	96.5	100
2 2		【児】あなたは、友達を大事にして、いじめのない学校、いじめのない学級になるように過ごしていますか。 【保】学校で、いじめのない学校づくりに努めていると思いますか。 【学】教育活動において、思いやりのある子の育成を目指し、いじめのない学級、学校づくりに努めていますか。	92	94.5	100
2 3		【児】先生方は、自分が困ったり悩んだりしている時に、一緒になって考えてくれますか。 【保】学校は、お子さんの困っていることや悩んでいることに寄り添い丁寧に対応してくれていると思いますか。 【学】日頃から児童に寄り添い、声をかけ困り感や悩みに丁寧	90.8	86.4	100



- 『自己肯定感の高まり』『組織的な関わり』の2項目において、すべての質問で肯定的評価だったことから、家庭や学校で子ども達の良さを認め、可能性を引き出す声かけが行われていることが伺える。引き続き、学校全体で組織的・計画的に子ども達に関わり、児童自ら学び・育ちを実感し、自己肯定感を高めていけるように努めます。

## 2. 課題

- 『学び育ちの実感』の1項目において、3者の差がある。

質問8		
【児】家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	→	75.5%
【保】お子さんは、自分で計画を立てて勉強をしていますか	→	64.8%
【学】家庭学習の取り組みとして、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えていますか。	→	100%

### <課題に対する改善策について>

～ 児童、保護者、職員の3者の感じ方に差がある課題 ～

- ▲学校は、児童に自分で計画を立てて勉強をすることの大切さや具体例を伝えていきます。また、家庭学習や自学自習の意義を学校・児童・保護者の3者での共通確認のもと、今後は連携して実践していきます。

- 『魅力ある学校づくり』の取組において、保護者の回答が7割以下となっている。

質問28		
【児】学校の先生以外の地域の方の授業や学校から出での校外学習は楽しいですか。	→	95.5%
【保】学校は、地域の特性を生かし、地域を大切にしている教育を行い、地域と共にある学校づくりに取り組んでいると思いますか。	→	78.3%
【学】地域の特性を生かし、地域を大切にしている教育を行い、地域とともにある学校づくりを心がけていますか。	→	90%

### <課題に対する改善策について>

～ 貴重なご意見、ありがとうございました。～

- ▲本校は、毎朝の立哨ボランティアや毎週火曜日の読み聞かせ等、地域の皆様に多くのご支援・ご協力をいただいております。学校においては、地域人材を活用した平和学習、ひめゆり資料館の見学、大度海岸フィールドワーク（6年）、老人会の作品鑑賞会等、地域の特性を生かした活動を通して、子ども達に愛郷心を育む取組を行っております。今後は、それらの取組についてお便りやホームページ等で情報発信に努めます。

地域と共にある学校づくりの様子は、下記のQRよりご覧いただけます。



読み込み又はクリック

## <児童の結果分析>

### 1. 成果

『自己肯定感の高まり』『組織的な関わり』『魅力ある学校づくり』についての項目は、児童全体の平均は、すべての質問で肯定的な意見である。

### 2. 課題（学年で7割以下の項目）

『学び育ちの実感』の項目の「家で自分で計画を立てて勉強していますか。」で課題がある。昨年度（令和4年度）も同様に児童の課題があった内容である。

#### <課題に対する改善策について>

- ▲自分で目標を立て、目標を達成するために必要な学習方法が定着するよう具体的な学習方法を紹介しながら自主的な自己学習力の推奨に努めてまいります。

### 3. 児童の記述より（抜粋）

#### ○肯定的な意見

- 2年 ・だいすき。
- 3年 ・いじめのない学級にしていきたい。
- 4年 ・いつも楽しいです。 ・今でも、楽しいです。 ・今のままでいい。

#### ●要望

- 3年 ・もっと、体育をふやしてほしい。 ・友だちと仲良く勉強したい。
- 4年 ・時々レクをやりたい。 ・全学年ドッチボール大会をやれば学校に行きたくなると思った。
- 5年 ・学び合いのじかんをふやすといいと思う。 ・もう少しきびしく。お楽しみ会がしたい。  
・椅子取りゲーム以外。 ・お楽しみ会を増やす。

### <保護者の結果分析>

#### 1. 成果

- 『自己肯定感の高まり』『組織的な関わり』の項目において、すべての質問で肯定的な結果である。

#### 2. 保護者の記述より

##### ○肯定的な意見（一部抜粋）

- ①今は携帯やパソコンが当たり前の時代ですが、SNSの怖さ、正しい使い方などLINEもそうですが、赤の他人のなりすましもありますし、そう言った、本当にあった事件事故の話をもとに、そう言った勉強も沢山出来たらいいなと思います。
- ②あの手この手で子どもが行けるような学校づくりに感謝しています。ありがとうございます。
- ③先生方の努力、いつも感じます。ありがとうございます。
- ④教育相談で我が子が相談事がある度に向き合ってくれ、保護者にまで報告をしてくださるので本当に有り難いと思っています！いつもありがとうございます。
- ⑤担任の先生がとてもよく子どもの良いところを褒めてくださり、また保護者の負担にならないような声掛けもしてくださるのでとてもありがたく思っています。
- ⑥忘れものを届けた際に、先生か事務所の方かわからないのですが親切にしてくれるのもとてもありがたいです。いつも本当にありがとうございます。
- ⑦先生方にはいつも感謝しています。ありがとうございます。

##### ●要望

- ①以前の様に教師と保護者の交流を増やした方が良くと思います。信頼関係の構築により保護者からの学校への不信感は減り、結果的に学校運営にプラスになるかと思っています。  
先生方にはいつも感謝しています。ありがとうございます。
- ②三年生の授業態度や学力に問題がないか心配です。授業態度や人の話を集中して聞くことをクラス全体で伸ばしていけるといいなと思います。  
これからも勉強の大切さ言葉遣いの大切さ、聞く姿勢など家庭でも話していきますので、これからもご指導宜しくお願いします。
- ③素晴らしい海が近くにあるので、もっと海洋についての授業があると良いと思います。
- ④平和学習も大切だと思いますが、ひめゆりなどは高学年頃からの見学が良いと思います。  
あとは、海洋学の授業をして欲しいです。
- ⑤登校時間を学校が保護者への相談なく決めてしまったり、校舎に入れず長時間外で待つ児童への今現在行っている安全管理の対策の結果などの十分な説明がありません。この件以外にも保護者への協力要請があるようですが、協力確保できない場合の対策や協力しやすい形を検討できているのか疑問です。教員の働き方改革は、大切ですがこの変更によりどういったメリットになったか具体的に教えてほしいです。
- ⑥1つ気になるのは、宿題の頑張りノートやり方です。(けてぶれ)とてもいい方法だとは思いますが、本人が漢検だったり何か家庭でやりたい勉強があるときには、それを自由なやり方でやらせてもらえたらと思うことがありました。

がんばりノートでうまくやればいいのですが、励ましてもうまくいかず、。いらいらしながらがんばりノートに取り組む姿をみて、あまり良くないなと思ったりします。宿題や家庭学習に意欲的ならもちろん一番いいのですが、なかなかそうじゃないときに、がんばりノートのやり方に縛りがあると本人の意欲が下がってしまうことがあり、苦戦しています。

⑦担任の先生以外でも気軽に話せる雰囲気があるといいと思う。

### <要望に対する改善策について>

～ 貴重なご意見ありがとうございました。～

#### ▲要望①

授業参観、運動会、学年レク、PTAバザー等、日頃より保護者の皆様のご協力に感謝いたします。3学期は、1月に授業参観や米須小校区災害時緊急避難訓練、2月に校内マラソン等の行事も予定しております。コロナ禍により制限があり、様々な活動ができない状況が続いておりましたが、職員と保護者の交流等も含めて、学校行事の精選に努めます。

#### ▲要望②

学級の実態や日頃の児童への対応について全職員で共通確認し、どの職員も全児童へ関わる体制にしております。保護者の皆様とお子さまの情報共有をしっかりと行い、安心して学校生活を送れるよう、引き続き、保護者の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。いつでも来校し、参観等は可能です。何かありましたら学校までご連絡いただくと助かります。

#### ▲要望③④

今年度12月より、エコツーリズムデザイン研究所様と琉球大学の大学院生の協力のもと、6年生の総合学習の一貫で海洋教育（大度海岸の生態系を知り、地域の海岸を大切にしよう）がスタートしております。校内でのワークショップや大度海岸でのフィールドワーク等を行います。今後は、毎年、6年生の総合学習の教育課程へ位置づけていく予定です。他学年の活動については、検討していきます。米須地域のすばらしい学習教材等がありましたら、ご紹介いただくと助かります。

#### ▲要望⑤

登校時間変更の対応につきましては、実態調査を進めていながら改善を重ね、現在、定着しつつあります。家庭の事情等により、早登校せざるを得ない児童については、7:50～8:10まで図書館でも過ごせる体制を整え、朝の見守りボランティアによる見守りのご協力をいただいております。子どもたちも安全に過ごしております。

[ 登校時間変更（児童玄関開放8:15 健康観察8:30）に伴い改善された点 ]

- (1)以前は、職員が出勤する前に児童が登校し、7:45の児童玄関が開放されるまで児童だけで外で待機し、不審者等の防犯上の安全面の確保ができていませんでした。また、7:45の児童玄関解放後、児童が入室しても担任不在のため、ケガや防犯上の安全面の確保ができていませんでした。

現在は、8:15に児童玄関を開放しているため、担任が、教室で児童をしっかりと迎えることができ、安全に過ごすことができております。

- (2)遅刻をする児童がかなり減りました。児童アンケートからも、登校時間変更により、ほとんどの児童が朝の時間にゆとりを感じていることがわかります。

#### (3)8:15～8:30の過ごし方

以前は、7:55頃から朝の清掃活動や委員会活動を担当職員が不在の状態でも活動を推奨していたため、ケガや児童間のトラブル、不審者侵入対策が十分ではなかったですが、現在は、8:15～8:30の時間帯に登校後、学習用具を整理し、ランドセルをなおしたり、提出物を出したり、宿題の確認を児童同士で行ったりするなど、ゆとりをもって落ち着いた時間を過ごしております。

朝の活動や委員会活動は、清掃時間や放課後の最終下校前に実施する等、工夫・改善しています。

また、本を読む子、図書館を利用する子、タブレットを活用する子、自主的に教室内の掃除や学級内の係活動をする子、担任や児童同士で相談をしたり、お話をして過ごす子等、自主的に活動する児童が増えています。朝の時間にゆとりが出たことで8:30の健康観察後は、1校時の学習にスムーズに入ることができております。

#### (4)その他

登校時間変更については、糸満市教育委員会の助言を仰ぎながら進め、本校学校運営協議会で承認を得て実施しております。急な変更で保護者の皆様にはご心配をおかけしま

したが、児童の安全確保は学校運営の最優先事項ですので、ご理解をお願いいたします。また、今回の変更により、児童の安全確保に加え、子ども達にゆとりの時間ができ、主体的な活動ができつつあります。さらに、今回の変更で、教職員の勤務時間の適正化を図ることができ、先生方にもゆとりができ、授業等の準備や子ども達に関わる時間が増えています。先生方のゆとりは、子ども達へのきめ細かいサポートにつながりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

▲要望⑥

本校が推奨しております「けてぶれ学習法」は、子ども達が自分で考えながら学習を進める勉強法のことです。自分で目標を立て、実際に問題を解いたり、その結果を振り返ったりすることで、目標を達成するために必要な学習を積み重ねるための学習で、自己学習力が身につきます。以上のことから、漢検に向けての学習は、まさしく「けてぶれ学習」になりますので、漢検対策等、児童自ら学習したい内容に合わせて、ノートの使い方を自由に変えて学習しても構いません。学校でも子ども達に説明したいと思います。

自学自習とは、自分の決めた目標や課題に対して、自ら計画を立てて、学習にとりくみ（テスト）、学習したことをふり返って（ぶんせき）、さらに必要な練習をすることで自分自身で成長していく学び方を学ぶこと。

▲要望⑦

本校では、全学級の実態を全職員で共通確認しております。何か気になること等がありましたら、いつでも学校までご連絡ください。また、お近くの担任以外の職員へもお声かけください。今後も、児童、保護者が気軽に話せる雰囲気づくりに努めてまいります。